

中央公民館・健康福祉事務センター・健康センターを一緒にして、 建て替える計画「中央エリア」整備計画が進んでいます

教えて!市長

Q なぜ隈研吾氏を設計者に選んだの?

中央エリアの設計者の募集方法はプロポーザル方式です。これは、複数の事業者の中から最も優れた提案をした事業者を契約の候補者として選定する方式です。価格と提案の両方を点数化し応募者を隠した状態で審査しました。中央エリアには3社応募があり、総合点で1番の事業者は隈研吾設計事務所、価格面では2番目でした。

Q これからまだ金額は上がるの?

令和2年から6年度で物価高騰により26億円のコストが上がっています。これからも資材費・人件費は上がる予測が立てられていますが、市が建設する建物で値上がりの資材費や人件費を負担しないということは考えられません。

Q なぜ44億円の見積もりが104億円になったの?

まず、そもそも44億円は見積もりではありません。8000平米の建物を建てる予定ですので公共施設建て替えにかかる平均予算55万円をかけたものであり、参考として示した数字です。104億円は事業を精査し、設計を進める中で積算した数字のため根拠となるものが違います。104億円の中には、新建物の建設費のほか福祉会館を含め3館の解体、外構工事、広場整備、環境性能をゼブレディ基準まであげ、環境に配慮した建物とすること、耐震性を高め、いざという時の庁舎代替施設として災害対策本部の機能を持たせることなどが含まれます。

Q それでも建設をするのですか?

福祉会館、中央公民館そして健康福祉事務センター。どれをとっても市民生活になくてはならない建物です。3館合築でたてると管理費なども抑えられ、60年間でトータルコスト92億円削減できます。



市のHPより

今、建て替えを進める必要があります! 防災・減災が紡ぐ持続可能なコミュニティへ!

*詳しい説明は市のホームページに動画としても載っています。